

会 議 録

会 議	令和4年度第1回高知市地域公共交通会議
開催日時	令和4年5月30日(月) 9:30~11:52
開催場所	高知市たかじょう庁舎6階大会議室
会長氏名	熊谷 靖彦(高知工科大学名誉教授)
出欠状況	別紙「出欠表」のとおり
事 務 局	交通戦略課 課長 出口 忠彦 課長補佐 藤村 浩二 地域交通戦略担当係長 井上 裕敏 主査補 西森 綾乃 主事 慶田花 蒼
会議内容	別紙「会次第, 会議資料」のとおり
(会議経過) 司会：藤村	<p>＜開会＞</p> <p>本日は大変お忙しい中、ご出席いただきまして、誠にありがとうございます。定刻になりましたので、ただいまから令和4年度第1回高知市地域公共交通会議を開催いたします。</p> <p>司会を務めさせていただきます事務局の高知市交通戦略課 藤村と申します。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>本日の会は「高知市地域公共交通会議設置要綱」及び「高知市における附属機関等の会議の公開に関する要綱」により「公開」とさせていただきます。</p> <p>それでは、お手元の会次第に沿って進めたいと思います。</p> <p>昨年度末をもちまして本会議の委員の任期が満了となりましたので、改めて今年度から2年間について、委員として委嘱をさせていただきます。今回、新たに委員になれる方もいますので、お名前を読み上げますので、ご起立のうえ一言、簡単なご挨拶をお願いいたします。では、熊谷委員から順に、岡村委員、古谷委員の順にお願いいたします。</p> <p>高知工科大学名誉教授 熊谷 靖彦 様 高知大学准教授 岡村 健志 様 高知市旅館ホテル協同組合 女性部 部長 古谷 純代 様 高知市町内会連合会 会長 長尾 達雄 様 NPO 高知市民会議事務局 池田 剛 様 高知市老人クラブ連合会 会長 三宮 尊良 様 私鉄高知県連合会 会長 白木 政行 様 高知市身体障害者連合会 会長 中屋 圭二 様 四国旅客鉄道株式会社 高知企画部長 田岡 弘久 様 とさでん交通株式会社 自動車戦略部長 伊藤 栄 様 とさでん交通株式会社 電車事業部長 近藤 寛 様 株式会社県交北部交通 代表取締役 鈴木 憲二 様 国土交通省四国運輸局 高知運輸支局 総務・企画観光部門首席運輸企画専門官 山本 圭 様 国土交通省四国運輸局 高知運輸支局 輸送・監査部門首席運輸企画専門官 宮野 広至 様 高知県中山間振興・交通部 副部長 鍵山 匡彦 様 高知県警察本部交通部参事官 兼交通企画課長 形岡 謙讓 様 国土交通省 四国地方整備局 土佐国道事務所 副所長(管理) 柳川 克一 様 高知県土木部 高知土木事務所 次長(技術統括) 坂田 仁八 様 高知市都市建設部長 岡崎 晃</p>

	<p>高知市市民協働部長 谷脇 禎哉 なお、高知市ハイヤー協同組合理事長 明石 健市 様のご都合により欠席されております。</p> <p>以上21名が本会議の委員となっております。委嘱書は、お手元への交付により代えさせていただきますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>＜高知市地域公共交通計画についての説明＞</p> <p>さて今回、改めて本会議の会長と副会長を新たに選任する必要があります。本会議設置要綱の規定により、会長につきましては委員の互選によって選出し、副会長は会長が指名することとなっております。</p> <p>会長をご推薦いただく委員は挙手をお願いします。</p>
長尾委員	<p>公共交通の分野において幅広い専門的な知識をお持ちの、熊谷先生に引き続きお願いしたいと思います。</p>
司会：藤村	<p>長尾委員から熊谷委員というお声があがりましたが、よろしければ委員の方は拍手をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">【拍手】</p> <p>ありがとうございました。それでは会長は熊谷委員にお願いすることとなりましたので、熊谷会長よろしくお願いいたします。</p> <p>副会長は、会長が指名することとなっておりますので、熊谷会長、副会長を指名していただけますでしょうか。</p>
熊谷会長	<p>それでは、副会長に、高知市役所市民協働部部長の谷脇委員を指名させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p>
谷脇委員	<p style="text-align: center;">【承諾】</p>
司会：藤村	<p>会長のご指名により、副会長は、高知市役所市民協働部部長の谷脇委員にお願いすることとなりましたので、谷脇副会長よろしくお願いいたします。</p> <p>熊谷会長・谷脇副会長は、前方の会長席・副会長席にお移りください。</p> <p>それでは、ここでお二人を代表しまして、熊谷会長から一言、就任のご挨拶をお願いいたします。</p>
熊谷会長	<p>いわずもがなでございますが、公共交通を巡る状況は非常に厳しく、前々から過疎、高齢化、人口減、さらには運転者不足というのがございます。さらに追い打ちをかけるようにコロナの影響。これは非常に厳しい状況です。その中で高知市は、新たに4月1日から交通戦略課というものを立ち上げた。これは恐らく高知市の決意じゃないかと思っております。なんとかよくしていこうということで、戦略的に行こうということではないかと思えます。ぜひ、我々も一緒に、解決できるように努力したいと思っております。よろしくお願いいたします。</p>
事務局：藤村	<p>次に、会議の成立について、本会議は委員の半数以上が出席しておりますので、設置要綱の規定により、本会議は成立していることをご報告いたします。それでは、会長が選出されましたので、今後の議事運営を、熊谷会長にお願いしたいと思いますので、会長よろしくお願いいたします。</p>

熊谷会長	<p>それでは今後の議事運営につきましては、私の方で進行をさせていただきます。是非皆さんの活発なご意見をお願いしたいと思います。</p> <p>今日は議事に（１）から（６）までございます。（１）から（４）が審議事項になります。（１）に関しては、今年度の公共交通の計画・取り組みにつきまして、路線の再編とコミュニティ交通について。（２）から（４）につきましては、補助金に関しての計画ということです。（５）では、本会議の設置要綱の改正について事務局から報告がありまして、これに関係して、（６）で本会議の監事の指名を行うとともに、昨年度の収支報告があります。</p> <p>それでは、議事に移ります。</p> <p>まず、高知市地域公共交通計画の事業予定について、事務局とバス会社さんから説明があります。</p> <p>＜高知市地域公共交通計画の事業予定について＞</p> <p>資料１について説明</p>
事務局：西森 とさでん：伊藤 北部交通：鈴木	資料１について説明
事務局：西森	資料２について説明
熊谷会長	<p>＜質疑応答・意見交換＞</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>まずは２事業者さんの方から、バスの再編につきまして、区間退出等についてお話がありました。それから、デマンド型乗合タクシーとコミュニティ交通、いずれもこの会議で承認があれば手続が簡素化をされるということです。</p> <p>質問等はいかがでしょうか。</p>
熊谷会長	<p>両事業者さんとも乗降調査をしたのは１か月間ですが、年間を通して同じような傾向という理解でよいでしょうか。季節あるいは学校の関係とかそういう影響はどうですか。</p>
北部交通：鈴木	<p>資料は１か月間ですが、路線では１年間調査したのですが、同じような傾向です。ですと退出という判断を行ったというところです。</p>
とさでん：伊藤	<p>同じく調査に関しては１か月ちょっとの土日全便の調査となっております。通常ＩＣ利用については年間の利用がとれるのですが、どうしても現金利用の方がとれないということで、１か月間、乗務員による整理券の調査をいたしました。</p>
鍵山委員	<p>資料２の２０ページのコミュニティ交通の導入スケジュール、各町内会説明会というところがあって、６月から説明をされると思うんですけども、これまでと違う形での利用となる住人の方が増えてくると思いますので、特に高齢者の方など戸惑う方が多いのではと思います。お願いですけども、そういった地域住民への説明はぜひ丁寧にやっていただきたいと思うところです。よろしく願いいたします。</p>
事務局：出口	<p>コミュニティ交通の広報関係について、これまで、春野地域ですけども、春野町町内会連合会という町内会の連合組織がございますけれども、２か月に１度開催されているその連合会に出向きまして、説明会を重ねてしております。</p> <p>今回、コミュニティ交通についても３月末に１度お伺いして、趣旨の説明をしまして、次６月から９月中旬まで説明会というものをお示していますけれども、ここでまた町内会からもう一つ下の小部落長レベルのところまで踏み込んで、前回も説明しておりますので、今回についてももう少しきめ細かく、説明に回りたいと思っております。</p>

	<p>それから、高知市の広報誌「あかるいまち」の方でも、春野町の全世帯につきまして、この制度の導入について周知していきたいと思っております。</p>
山本委員	<p>資料2の18ページ、春野地域は現行ではルート型でやられているのが19ページで区域型に変わるということで、イメージ的にはタクシーを利用するのと同じようなイメージになると思うのですが、この地域にはタクシー会社さんとか、タクシーの待機されているような所があるのですけれども、タクシー事業に対する影響というものについては、事務局さんの方で調査されているのでしょうか。</p>
事務局：出口	<p>春野地域につきましては今回10月からエリア型の運行に変わるにあたって、タクシー事業者のプロポーザルの選定委員会を開催いたしまして、その中で、地域の実績のある事業者さんへのポイントや、これまでのデマンド型タクシーの実績、地域貢献、地域活動にどれだけ貢献しているかという指標を設けまして、競争入札をしたうえで、今回第二さくら交通さんを選定したということで、一定地域にも配慮した事業者さんが選定されたと考えております。</p>
池田委員	<p>2点あります。</p> <p>路線の廃止については実情を見て仕方ないのかなとは思いますが、昨年度実施された無料デーのアンケートを集計したものを見たのですが、半数くらいの方が、今後公共交通利用が増えると答えていました。そこから2か月経って、現状、正確な数字でなくても相対的に増加傾向にあるのか。</p> <p>コミュニティ交通の導入にあたって、今後に向けて非常によい政策だと思っておりますが、スーパーマーケットなどの合意形成などは現状どのようなところまで進んでいるのか、簡単にご説明いただきたいです。</p>
熊谷会長	<p>1点目の無料デーについては、次第のその他で触れますので、後ほどご説明があります。</p> <p>2点目のほう、事務局をお願いします。</p>
事務局：出口	<p>コミュニティ交通を実施するにあたって、スーパーマーケットとこれまで手法や取組内容について協議を進めてきました。内容としましては、例えば、この乗合タクシーが駐車する駐車スペースを量販店のどの位置にするのかといったこと。それから、例えば高知市の広報紙なんかを掲示するような掲示場・掲示板なんかを直接量販店さんの中に入って、どの位置にしましょうかというような協議、それから、コミュニティ交通が発します・到着しましたというような店内放送、さらには、課題はありますけれどもコミュニティ交通利用者へのポイント付与が可能であるかななどです。それぞれ高知市と量販店で具体的な協議を進めていまして、10月の導入の際にはいくつか実施できたらというふうに進めております。</p>
熊谷会長	<p>観光面からはいかがでしょう。何かあれば。</p>
古谷委員	<p>自分が乗りたいときにその方面への路線がなければ、それがストレスになったり、結局は代替として普通のタクシーを選ばざるを得ないという状況になると思います。ただ私自身も外出をするときに車を使わないでタクシーを使おうとしても、昼間タクシーをつかまえるのが難しい時間帯が多々あります。速やかに利用できるというのがストレスを感じない方法になると思います。</p> <p>また、県外から来た方々にとって分かりやすい広報というのが非常に大事になるのではないかと思います。系統図やいろんな路線の時刻表をいただくことはあるんですけれども、あまりにも活字が小さくて見にくいというお声を聞いたことがありますので、できるだけシンプルに分かりやすく表示していただけたら観光客の皆様にも非常に喜ん</p>

	<p>でいただけるのではないかと思います。</p>
熊谷会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>さて、前回、中屋委員から質問が出ておりましたが、フリーダイヤルでのバス利用の予約について宿題を頂戴していましたが、とさでん交通さんいかがでしょう。</p>
とさでん：伊藤	<p>前回、車いすでの利用予約に際しまして、フリーダイヤルの導入をとご意見がございました。まだ実施には至っておりません。申し訳ございません。</p> <p>今現在、弊社に各事業の問合せ先がございまして番号を出しているのですが、現状、社内でフリーダイヤルを導入しているところはない状況です。その中で即フリーダイヤルを導入してしまうと、他の問合せ先がこちらはどのような御意見がありました。基本的には全て導入したいとは考えております。もう少しお時間をいただきたいです。</p>
熊谷会長	<p>では継続検討ということで、ぜひお願いします。</p> <p>ほかに、県の方からはいかがでしょう。</p>
鍵山委員	<p>今回の会議は、主に、バスの再編とコミュニティ交通の導入についてですけれども、今後、公共交通を維持していくためには、これに加えて様々な取組が必要だろうと考えております。もちろんＪＲさんを含めた色々な交通モードをどのように繋いでいって、高知市の公共交通としていくのかを検討していかなければならないというふうに考えております。高知市のまちづくり全体での交通の在り方というところも考えていく必要があると考えております。今後そういった在り方についても検討していきたいと考えておりますので、皆様からも色々な機会に御意見賜りたいと思っております。</p>
岡村委員	<p>デマンドタクシーに取って代わるということなんですけれども、生活者の方々からするとちょっと違ったものになってくるのではないかと思います。便利になる点・不便な点様々あります。例えば、便利なところで軒先まで来てくれるけれども時間に関してはかなり精密になる。それからスーパーマーケットに行けるということもあると思います。そういう使い方についてはぜひ丁寧に、広報や支援をして欲しいと思います。それは行政がするだけでなく回りの方々とか、高齢者に説明するためには我々も利用しなくてはいけない。そうやって根付くサービスになっていくのかなと思います。</p>
熊谷会長	<p>最初デマンドタクシーをやったときも、導入から１年経って、利用状況がどうであるとか定額運賃が良かったとか、そういうのを高知市さんでチェックされてフィードバックいただいた。おそらくコミュニティ交通でも、そういうような配慮をされたフィードバックをされるのではないかと思います。</p> <p>では、ほかに御意見など。</p>
長尾委員	<p>スケジュールでは１０月１日から運行開始ということです。あと４か月。まだ４か月ある。もう４か月しかないとも言えますが、私はもう４か月しかないと考えます。私の方の量販店も、中継の量販店の候補に挙がっておりますけれども、近所の人に聞いてみても誰も知りません。今度コミュニティ交通の導入でバス停が減る、路線も減る。その代替に非常に苦労されたデマンドタクシーということですが、よく知らない。今、課長と部長から話があり、説明会をした、これからはしていくと。広報あかるいまちにも色々PRしていくとお聞きしましたが、ぜひ、色々やり方はあると思いますが、あと４か月しかないという危機感を持って、しっかりと、１０月１日にはコミュニティ交通に移行できるよう、はっきり市民に示していただきたいと思っております。まだPRが足りないと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p>

事務局：出口	<p>長尾委員からお話がありましたとおり、これまで鏡地域・土佐山地域なんかも、平成25年に導入したときには、鏡で約20回ほど、土佐山でも20回ほど、平日夜に出向いて、まずは仕組みづくりを皆さんと一緒に考えて、その後2～3か月後に利用についての説明も別途、各地域20回ずつぐらい、職員で巡ってお話をしたんですけれども、元々が高知市の交通分担率が4%ということで、100人のうち4人しか公共交通を利用してないという実態がありまして、なかなか公共交通を選択されていないということもありまして、固定客の方が利用するというような状況になっております。ただ、今回、春野地域でコミュニティ交通として路線型から区域運行型に変えて、これまでのように路線で乗るのではなく、ご自宅の近くから、春野町であれば3つ大きな量販店がありますので、この量販店につないでいくということを再度、20ページのスケジュールにもありますけれども、この協議会で承認をいただいた後に、6月から9月中旬にかけてきめ細かく説明に回って参りますので、その中で一定、もう少し丁寧な説明をしていきたいと思っております。</p>
長尾委員	<p>ちょっと言い方が悪かったかもしれません。春野・土佐山・鏡は十分に手を尽くしたということですが、私のいうのは、バス停へ行かなくても量販店から中心部へ来れるという運行に変わりますので、量販店に買い物に来るついでに街へ来るとか、街へ出るならちょっと綺麗にして行かないかなと、というような発想もあると思います。そういうことで、私の言いたいのは、私たちの周辺の方が知らない。土佐山や春野という意味ではないです。</p>
熊谷会長	<p>なかなか事前説明をしても実感をしないと分からないというところがあります。後々、広がってから言えることもあるのかなと思います。そういうところも是非、よろしくをお願いします。</p> <p>では、これは審議事項ということになります。先ほどご説明のありました路線バスの退出と区間退出、それからコミュニティ交通に対しまして、ご説明のあった内容を推進するということに対して、承認していただけるようであれば、挙手をお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">＜挙手・承認＞</p> <p>全員の御賛同をいただいたので、事務局の方、今後の手続きをお願いします。</p> <p>続きまして、議事の（２）から（４）です。これは高知市の補助金に関する計画で、高知市が各事業者に補助金を交付するにあたって、本会議で意見を聴取する必要があります。</p> <p>資料6は国の補助金に関する計画で、本会議が作成して国に申請するものです。</p> <p>それではまず、資料3～資料5のプランについての説明をお願いします。</p> <p>まずはとさでん交通さんから、</p>
とさでん：伊藤	<p>資料3について説明</p>
北部交通：鈴木	<p>資料4について説明</p>
事務局：慶田花	<p>資料5について説明</p>
熊谷会長	<p>ご説明にありましたように、この会議でご承認いただければ国庫補助の申請ができるということです。ご承認いただけるようであれば、挙手をお願いします。</p>

	<p>〈挙手・承認〉</p> <p>それでは、この内容で進めていただきたいと思います。</p> <p>それでは、議事の（５）、本会議の設置要綱の改正についてです。 国の補助金の要綱が改正された関係で改正が必要になりましたので、改正内容について事務局から報告があります。</p> <p>また、議事（６）の監事の指名と令和３年度収支決算報告についても関連することですので、まとめて事務局から説明をお願いします。</p>
事務局：井上	資料７・８について説明
熊谷会長	<p>会議の設置要綱の改正の要点としては、会議で会計管理をしていく必要があるということと、これに伴い、会計監査をするため監事を置くこと。また、国の補助金の申請などをするため事務局を置くという内容に改正するということでした。</p> <p>これはルール上必要な改正ですので、特に問題はないと思いますが、皆さんご意見ありますでしょうか。</p>
	<p>〈意見等なし〉</p> <p>それでは、監事の指名をさせていただきたいと思いますが、今年度は池田委員と山本委員にお願いしたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p>
	<p>〈池田委員、山本委員了承〉</p> <p>お二人ともありがとうございます。それでは、後日事務局と会計監査をしていただいて、別途会議への報告をお願いします。</p> <p>これで議事は全て終了しましたが、最後にその他で、高知市から昨年度実施して、非常に好評だったという無料デーに関して、事業の総括をこの会議で紹介したいということです。</p>
事務局：藤村	<p>〈無料デーの総括〉</p> <p>無料デーの詳細・利用状況について説明</p>
熊谷会長	ありがとうございました。ご意見などありませんか。
長尾委員	確認をしたいのですが、今回の３か月 20 回の無料デー、１億５千万円の財源はコロナの関係で国から補助金を貰ったということですがけれども、まず財源の内訳について教えてください。
事務局：藤村	財源は国の交付金 100%なんですけれども、内訳としては、運賃相当額として約１億２千万、残り３千万がイベント費であったり広報・広告等の費用という内訳になっております。
長尾委員	それではほとんどが国庫補助ということですよ。
事務局：藤村	国庫補助は 100%、全部ということになります。
長尾委員	資料の写真でもすごい人ですね。私も乗りました。びっくりしました。鳥越線ですけ

	<p>れども、日曜日、ちょうど11時過ぎの便でしたが、普段はほとんど乗っていないのが、その日は満席でした。今日は日曜日で無料かという思いをしました。</p> <p>知り合いも何人かおりましたけれども、今日、街へ何しに行くがですかと聞きました。資料のアンケートにも載っていますが、無料だから、家族と一緒に街へ出て日曜市を見ておいて食事を一緒にするという話でした。後でまた聞きました。無料デーのときの日曜日どうでしたかと。人が多くて、日曜日レストランへ入ってもいっぱいやった。それでまたバスに乗って帰ってきたと。その間に日曜市でも買い物をしたということでした。</p> <p>これはすごい事業ですので、今年も予算を要求したけれど、ちょっとフイにされたと。財政当局はちょっとでもお金を節約したいというのは分かりますけれども、やはり中心市街地活性化という背景もありますので。そんな話の中で、こういう事業をやってもらいたい。</p> <p>また、「ですか」もなかなかよいということです。中心市街地、大丸も無料デーのときは人出がすごかったと。</p> <p>ある方は北海道展なども併せてやるようなことも検討していきたいという話がありました。</p> <p>是非、継続して、アンケートでも無料ではなく半額でもして欲しいという声がある。子どもと一緒によかった、家族一緒にビールも飲めたという声もあり、本当に素晴らしい事業だと思います。この事業こそ戦略課がやる事業だと思います。是非、財政当局を説得してでも、会長からこの事業をやれという答申も出してもらえたら、という思いを持っております。</p>
熊谷会長	<p>どうもありがとうございました。古谷さんはいかがですか。</p>
古谷委員	<p>長尾委員と同じ中心市街地活性化という協議会に入っているんですけども、そこでもこの事業というのはすごく評価されておりまして、ぜひぜひというお声がありました。料金を割引してやったらいいんじゃないかという意見もあれば、その他に均一料金でワンコインの100円とか200円とかいうコインで支払いできるように、そうするとすごく安価に感じるわけです。660円が330円になっても、なんか端数の処理の仕方が面倒臭いということでやはりワンコイン。コインも今100均でも300円で売ってお店もありますけれども、そうした消費者のニーズや気持ちに落とし込んでいくような施策が必要ではないかと思います。やはり街中へ来ても、いくらコインパーキングが増えたといえどもやはり曜日によっては自分の思うようなコインパーキングの位置に入れられない時もありますので、やはり公共交通機関を使ってですね、自分の目指すところへ行けるような、この公共交通を大事にするためには、長期的戦略というやはりコインで支払いをできるのが、曜日にもよりますけれども、そういった施策が重要ではないかと思います。</p>
熊谷委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>いかがですか、とさでん交通さんから何か。</p>
とさでん：伊藤	<p>先程から説明があるように、無料デー非常に好評でした。ここ近年で見たことないほどご利用いただきまして、非常にありがとうございました。これに繋げる施策としましてはですね、あまりにも無料デーのインパクトが強すぎる。これ以上のものがあるだろうか、というところも一つ課題になっております。そういった中でですね、ご意見等々からも、今年どんなことをするかについては高知市さんと協議しながら検討している状況です。</p> <p>先程、その後の利用者がどうなったかというお話もありましたけれども、額の方でいうとですね、1月いっぱい無料デーが終わりまして、2月、3月、ちょうどその頃にコロナの第6波で蔓延防止が出た関係で、なかなか比べるのは数字的にも難しいかなと</p>

	<p>いう状況です。目に見えて増えたという感触はないです。</p>
熊谷委員	<p>アンケートを見ると、「ですか」ってなんなのとか、路線図が分かりにくいとか、バスこっちも十分知られてないみたですが、とさでんさん、その辺に関してなにか。ご意見ありますか。</p>
とさでん：伊藤	<p>路線が分かりづらい、どのバスへ乗ったら行けるか分からない、というのは長年の課題です。色々と工夫しながら、路線図、バス停に貼っている時刻表など検討・改訂しながらやってはいるんですけども、中々、利用者の方に分かっていたきづらいというのが現状です。特に市内の路線は非常に分かりづらい。</p> <p>それから先ほど「バスこっち」、位置情報等の提供ですけれども、こちらの方も周知が足りないかなというところなんです。通常使っていただいているユーザーさん、ほぼほぼ固まった人数で推移しておりますので、そういった方には非常に好評に使っていただいておりますけれども、県外の方であるとかたまに乗る方にはちょっと周知が行き渡っていないかなというのが課題です。</p>
熊谷委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>「高知県・市をあげて、もっともっとバス・電車の利用を促すPRを進めるべきです」という意見もありますが、高知県さんいかがでしょう。</p>
鍵山委員	<p>県の場合も色々な形で広報予算をとっております。利用促進のためのテレビCMであるとか、新聞広告であるとかやっております。その他にも、色々な方に公共交通に乗っていただけるように利用促進していきたく思っております。</p>
熊谷委員長	<p>高知市さんは何かありますか。</p>
事務局：出口	<p>無料デーへの多くの御意見、ありがとうございました。無料デーですけれども、全国的に観光業、飲食と交通というこの三つがコロナ禍の影響で特に打撃を受けているものです。高知市としては、直接交通事業者さんを支援するのではなく、無料デーを企画することで市民の皆様や利用者の皆様に桂浜とか観光に行っていただく、それから中心商店街に行っていただくと。中心市街地の活性化や観光振興などで地域経済の活性化にも繋がるような、賑わいの生まれるような支援の仕方を考えて、事業者支援という側面もありますが、それプラス、コロナの交付金を皆さんに感じていただきたいということで、一石二鳥、三鳥にもなる取組ということで今回企画をし、とさでん交通さんと協議をし、実現できたということになりました。またコロナの交付金があるようであれば、こういう風な事業者支援だけでなく、市民の皆様、利用者の皆様にも恩恵が広がるような利用促進の企画ができたらということで、今、とさでんさんと具体的な検討を進めております。</p> <p>まだ言える段階ではないんですけれども、調い次第、またお知らせができたらと思っております。</p>
熊谷会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>他に御意見ある方いらっしゃれば。</p>
中屋委員	<p>全く別のことですが。今日ちょっとタクシー組合の方がいらっしゃってないので残念ですが、ユニバーサルデザインのタクシーが最近走り始めました。</p> <p>デマンドタクシーにもそういう車両はあるのかということと、需要があるかどうかは個人的に分からないんですけれども、地域の人に聞いてみないと。車いす利用者がデマンドタクシーを使えるのかどうかを確認したかったんですけども。</p>

事務局：出口	<p>本日、ハイヤー協同組合の明石理事長がお見えになっていないんですけれども、自分が知っている情報ですと、ユニバーサルデザインのタクシー、トヨタの展開しているジャパンタクシーというちょっと後部座席の広い乗り物がありますけれども、今のところ車両自体が高価な面がありますので、なかなか全国的にも広がっていないということをお聞きしております。高知市内のタクシー業界でもまだ普及はしていないとお聞きしております。中屋さんがおっしゃられた、車いすの利用者の方が乗り降りできるかどうかについては、事務局から明石理事長にお聞きして、一度中屋さんの方にお返事させていただきますので。</p>
中屋委員	<p>いえいえ、デマンドタクシーが利用できるかどうか。あくまでここは公共交通の会なので。一般のタクシーの利用については個人の話なので。デマンドタクシーという公共交通システムの中で車両がどれくらいあって、実際予約したら利用できるのかできないのかというのを公表しておくべきじゃないかと。</p>
事務局：出口	<p>デマンドタクシーですと、今回実施していただくタクシー事業者さん何社かありますけれども、まずそちらの方に確認をしてみますので、ちょっと今お答えできなくてすみません。</p>
中屋委員	<p>使えたら今後、理想かなと思うので。</p>
熊谷会長	<p>それでは継続としてお願いします。 それでは他には。</p>
岡村委員	<p>先ほどの無料デーにつきまして、デジタルな話を。この時、車で通ったんですけれども、確かに電車通りの電停にたくさん人がいて、街が盛り上がっているのを実感したわけなんですけれども、きっとデジタル上でもそれなりに盛り上がっているんじゃないかなと思います。 先ほど熊谷先生がバスこっちの話をされていましたが、例えばバスこっちのアクセス数もだいぶ変わっているんじゃないかなと思いますし、ひょっとすると Web の方がもっと継続利用というのはされやすいかもしれない。Web の方の分析は恐らくリピーターの分析もできると思うので、ひょっと次回何かありましたら、デジタル上でも何か変化があったか見ていったらいいんじゃないかなという風に思います。</p>
熊谷会長	<p>とさでん交通さん、もし分かれば。いかがでしょう。</p>
とさでん：伊藤	<p>アクセス数は調べれば分かると思いますので、また、無料デー前、最中、その後ということで、数字的なところも調べてみたいと思います。また分かれば、高知市さんなどに共有したいと思いますので、よろしくお願いいたします。</p>
熊谷会長	<p>ちなみに1日平均どれくらいアクセスがあるんですか、バスこっちは。分かればですが。すぐには分かりませんね。お年寄りの方などにはちょっと使いにくいかも分かりません。 では、他になければ時間なのでこれで終わりにします。それでは事務局のほうからお願いします。</p>
事務局：出口	<p>事務局の出口です。委員の皆さまにおかれましては、長時間にわたるご協議ありがとうございました。 この乗合タクシーや路線バスなど市内を運行する公共交通について承認する場となりますので、今後におかれましても、委員の皆様それぞれの立場から様々なご意見をいただきながら、地域の公共交通を確保できるように、本市としましても対応をまい</p>

熊谷会長	<p>ります。</p> <p>今年度からスタートしました5年間の高知市地域公共交通計画、その中では中心部から周辺部までは路面電車と路線バスが地域の公共交通を担って、周辺部からその先につきましては、きめ細かく運行する乗合タクシーが担うと。そのバスとタクシーの結節点を地域のスーパーや量販店にお願いをしていくといった、5年、10年先においても持続できるような新しい公共交通のシステムを、交通事業者さん、市民、そして本日の委員の皆様からも様々な意見や御提案をいただきながら将来の姿を描いて参りたいと思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは以上をもちまして本会議を終了したいと思います。お忙しいところ皆さんありがとうございました。</p>
------	---